

□ アナリスト週間相場予想

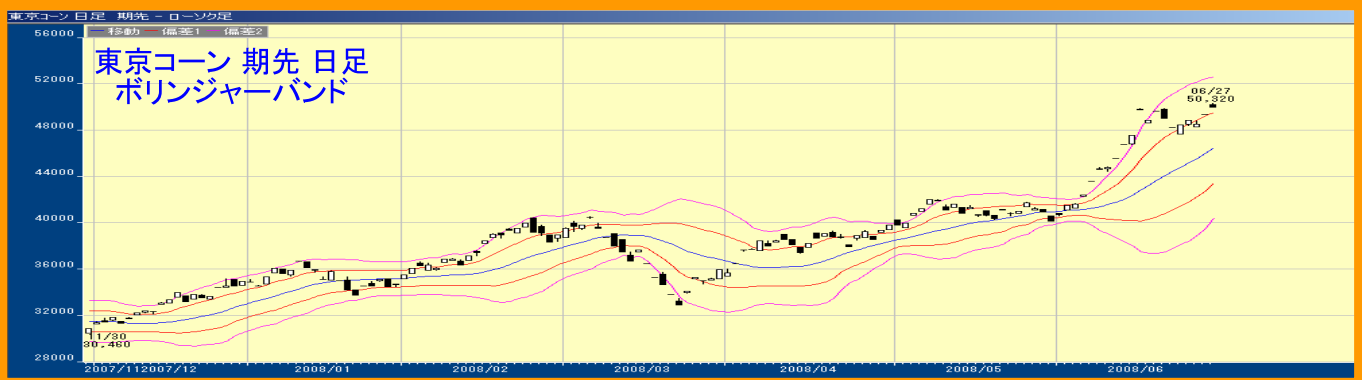
	コーン Corn	大豆 Soybean
江崎		
西		

Pick up News

〔注目スケジュール〕

- 6/27 米商品先物取引委員会 (CFTC) 建玉明細
- 30 米農務省 (USDA) 作付面積報告、四半期在庫報告
USDA週間輸出検証高
USDAクロープ・プロGRESS
- 7/ 3 USDA週間輸出成約高
- 4 米国休場 (独立記念日)

□ テクニカル分析 (担当: 西 勝之)



コーン、大豆共に日足チャートは軽い。あまりに軽すぎる為、どっしりした安定感に欠け、いつ調整が入ってもおかしくない状態。内部要因も大きな変化なく、コーンの買い方相場巧者が一度玉整理後、再び買い直しを入れてきている程度の変化しかない。コーンは相変わらず商社の大量売り玉と相場巧者の買い攻勢の構図のまま数量を拡大している状態。一方一般大豆は期近の急落を見つても期先に商社・相場巧者共に買い手口が続いていたが、今又買い攻勢が同じ面子で入っている。NON大豆は昨日(6/26)の新甫から、穀物の買い方がNON単品で売りに回って急落を演じているが一般大豆は期先に相場巧者や買い方商社筋が押し目を買い拾っており、売り方商社がなりを潜めている状態。戦略としては一般大豆の突っ込みを狙って買い。コーンは国内外の商社売りがいつ効いてくるかわからない為テクニカル・内部要因的にはこれ以上の追っかけ買いは慎みたい。(6/27前引け現在)

□ ファンダメンタル分析 (担当: 江崎 和弘)

米中西部では洪水被害の実態調査が進められているが、今後数日間の天候には要警戒で、下手をするとまたもや堤防決壊で被害拡大という結果につながりかねない。これほど天候リスクを抱えた相場は珍しく、このまま高値圏で推移し、調整らしい調整を見せないままに需給相場入りとの声さえあるほどだ。ゴールドマン・サックスは年間の価格見通しを770セントに設定し直すなど、まさに強気相場のリード役を果たしている。

現状を鑑みれば、値頃感で売のような相場ではないことは明白で、むしろどこまで上値を残しているのかさえ分からない相場と言ってよい。週明け30日には、米農務省から作付面積と四半期在庫が報告される。被害の実態をどこまで織り込んだ数値となるかは不明で、マーケットの反応も読みづらいところだが、押し目には積極的な買いが入るであろうことは容易に想像できる。今年度の作付面積は正式な数値が出てしまってからでないと判断できないが、イールドが低下するのはもはや必至の情勢。6月需給報告では5ブッシェルの下方修正が行われたものの、実情からすれば下げ足りないという実感が持たれているのではないだろうか。仮にさらに5ブッシェルもの修正が加えられでもしたら、需給バランスは一気に崩れてしまう計算になる。厳しい供給事情を反映して、需要をどこまで落とし込むことができるか、コーンの需給はここにかかっている。厳しい事情は大豆も同じだが、こちらは南米産が豊作であり、輸出さえ再開されれば凌ぐことはできよう。

あとはコーンから大豆への作付シフトの可能性、これらによってコーンがより買われやすい地合いが続きそうだ。

◆ 添付されている『取引の重要事項』をかならずご確認ください。

▼商品先物取引のリスクについて

商品先物取引は、相場の変動により利益も損失も生ずるおそれのある取引です。また、取引本証拠金の額に比べて約15倍から約40倍という著しく大きな金額の取引を行うため、預託した取引証拠金の額を上回る損失が発生することがあります。

▼取引証拠金とレバレッジについて

商品先物取引は委託に際して取引証拠金の預託が必要となります。お取引を始める際に預託する取引本証拠金の額は商品により異なり、最低取引単位(1枚)あたり13,000円から210,000円でお取引いただけます。但し、実際の取引金額は取引本証拠金の額の約15倍から約40倍という著しく大きな額になります。また取引証拠金等は、その後の相場の変動によって追加の預託が必要になることがありますので注意が必要です。またその額は、商品や相場の変動によって異なり、一様ではありません。
※上記取引証拠金は2008年6月1日現在の金額です。

▼取引手数料について

商品先物取引の委託には委託手数料がかかります。その額は商品によって異なりますが、最低取引単位(1枚)あたり1,154円(往復)から18,270円(往復)となります。
※上記委託手数料は2008年6月1日現在の金額です。

▼自己判断

この資料は投資の参考となる情報提供を目的とするものです。投資の決定はご自身の責任と判断でなされますようお願い申し上げます。

※エイチ・エス・フューチャーズは日本商品先物取引協会に加入しております。
※当社の企業情報に関するディスクロージャー資料は当社(本社・支店及びホームページ)又は、日本商品先物取引協会(本部・支部及びホームページ)で閲覧できます。

※お取引に関する苦情・ご相談は、下記の窓口にて承っております。

エイチ・エス・フューチャーズ 苦情相談センター

TEL: 0120-50-4288

東京都新宿区西新宿5丁目3番2号

日本商品先物取引協会 相談センター

[本部]

TEL: 03-3664-6243 東京都中央区日本橋小網町9番4号 日商協ビルディング3階

[中部支部]

TEL: 052-220-1652 愛知県名古屋市中区丸の内1-16-2 商品取引所ビル2階

[関西支部]

TEL: 06-6543-8502 大阪府大阪市西区阿波座1-10-14 関西商取ビル4階

商品取引員 エイチ・エス・フューチャーズ株式会社
〒160-0023 東京都新宿区西新宿5丁目3番2号 TEL: 03-3299-0301(代表)